



家庭学習のポイント

(3・4年生)



めあて：自ら学習に向かう習慣を身につける。



自分でできることは自分で！

小学校3、4年生は好奇心が旺盛となり、自立心も芽生えてくることから、自分でやろうとすることが多くなります。自分でできることは自分でさせるようにしていくことが大切です。だからといって、任せっきりにするのではなく、特につまずきや苦手なことについては、家族の温かい励ましやアドバイスが、やる気を起こせるうえでとても重要です。



規則正しい生活の再確認と見直しを！

時間を意識させ、けじめをつけさせることは、自律心や学習への集中力を高めることにつながっていきます。特に、テレビやゲームなどの時間を、家族で話し合いながら決めて、自分で守るようにさせていくことが大切です。



意欲を引き出す言葉かけを！

学習範囲が広がることで、学習の個人差も出てきます。そのような時には、友だちや兄弟・姉妹と比べたりするのではなく、子どもの「やる気」を見逃さないようにして、ほめたり励ましたりすることで意欲を引き出していくことが重要となります。



家庭学習のてびき(3・4年生)

- ◎ 家にかえったら、宿題をしましょう。
- ◎ 毎日30分間(3年生)40分間(4年生)程度は、学習しましょう。
- ◎ 学習するときは、テレビを消しましょう。
- ◎ 本をたくさん読みましょう。
- ◎ 少しずつ自主学習に取り組みましょう。



- ☆ 連らくちょうや家庭学習カードで、宿題をたしかめます。
- ☆ 宿題が終わったら、次の日のじゅんぴをすませます。
- ☆ 机や身の回りをきちんと整理します。
- ☆ ていねいな文字で書きます。
- ☆ 学校からのおたよりは、忘れず家の人にわたします。

◎ 国語

1、音読

- 声に出して、内容を考えながら読みましょう。
- 場面や段落のまとまりに気をつけて読みましょう。

2、書くこと

- ドリルや教科書をよく見て、漢字の練習をしましょう。
- 字の形(とめ・はね・はらい)、書き順、読み方、送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。
- 書けない漢字を中心にくり返し練習しましょう。

3、意味調べ

- 分からない言葉の意味を調べましょう。

◎ 算数

- ドリルや教科書をつかって、習ったことをくりかえし練習しましょう。
- 計算をくりかえし練習しましょう。

◎ 自主学習

- 自分で学習することを決め、計画的に進めましょう。

◎ 読書

- 学年にあった本を読みましょう。

◎ 終わったら見なおしをしましょう。



※この手引きを家族みんなが見える場所にはっておきましょう。